

令和8年新春消防出初式

1月6日、令和8年新春消防出初式が役場駐車場にて行われ、消防職員や消防団員など総勢111名が参集しました。

出初式は、消防職団員の士気高揚と職務遂行に決意を新たにするとともに、村民の皆さんに消防力を広く公開し、消防に対する一層の認識と関心を持っていただくために開催するものです。同式では、分列行進・集合整列・通常点検などを行い、最後には船木団長を中心に全員で手締めを行い防災への誓いを新たにしました。

役場交流センターで行われた式典では、消防活動においてご尽力、ご活躍された方へ消防団の永年の功績をたたえ、表彰状の授与伝達が行われ、伊藤村長が式辞を述べたのち、相澤稚内警察署長、三好雅道会議議員から祝辞が述べられました。表彰者につきましては次のとおりです。(敬称略)



猿払村長表彰

【永年勤続表彰(30年)】
副分団長 林 篤史
【永年勤続表彰(20年)】
班長 太田 大嗣

北海道知事表彰

【永年勤労章(30年)】
副分団長 林 篤史
【勤労章(20年)】
班長 太田 大嗣
【表彰状(10年)】
班長 高橋 正幸
団員 阿部 遼太郎

北海道消防協会会長表彰

【功績章】
副団長 丹治 貞二
【特別功績章】
副分団長 高橋 雄行
班長 笠井 哲哉

【勤続章(30年)】
副分団長 林 篤史

【勤続章(20年)】
班長 太田 大嗣

【勤続章(10年)】
班長 高橋 正幸
団員 阿部 遼太郎
団員 梁田 徳雄
団員 南 平通
団員 梁田 政幸
団員 佐久間 健次
団員 對馬 吉人
団員 山田 昌弘

北海道消防協会 宗谷地方支部長表彰

【勤続25年優功章】
班長 浜谷 実
班長 野田 栄治



災害への対応力向上を目指して

暖気による停電を想定して

1月16日、猿払村保健福祉総合センターにて、暖気による停電が発生し、断水しているという想定で役場職員を対象に「避難所設営訓練」を行いました。

避難所設営担当と炊き出し担当に分かれ訓練を開始し、避難所設営担当は、福祉避難所として人が人や高齢者、母子の区分けを考え、役場から必要物資を運び出し、段ボールベッドや簡易テントの組み立てを行い、避難者の環境を整えるための準備を体験しました。停電を想定しているため、電気は発電機

から確保し、照明機器や懐中電灯等で明かりの確保をしました。

炊き出し担当では、保存水やガスコンロを使い、非常時を想定した調理方法で炊き込みご飯や揚げない大学芋などを調理しました。限られた設備の中でも温かい食事を提供するための工夫をこなしました。

今回の訓練を通して

今回の「避難所設営訓練」を通して、災害発生時における初動対応から避難者受け入れまでの一連の流れを、より具体的にイメージすることができました。実際に行動を想定しながら確認を行うことで、机上の想定では気づきにくい課題や改善点が明確になり、訓練の重要性を改めて実感しました。

これらを踏まえ、災害時には状況に応じた柔軟な判断、迅速かつ適切な対応ができるよう、役場として災害に強い体制づくりに継続して取り組んでいきます。



炊き出し

炊き出しでは、炊き込みご飯、寄せ鍋風スープ、切り干し大根の甘酢和え、揚げない大学芋を調理し、使い捨ての容器で提供しました。



簡易テント設営

中は意外と広く、180cmの身長の方でも快適に過ごせるようになっております。設営はおよそ5分ほどで簡単に組み立てることができました。



エアーマット

エアーマットは空気口の部分を踏むと空気が入る構造になっており、自動ポンプを使用せずに人力で膨らませる場合は10分ほどで膨らみました。